

# 高浜市国民健康保険からのお知らせ

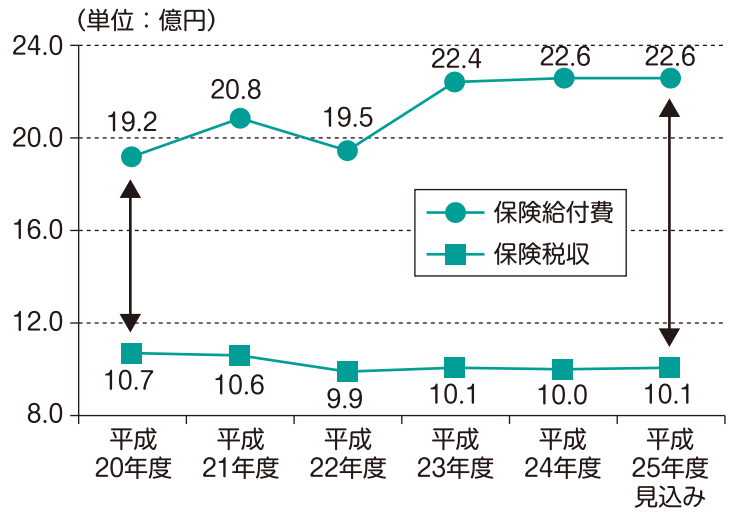
## 医療費が増大しています

国民健康保険は、いつ病気やけがをしても安心して医療を受けられるように、加入者全員でお金(保険税)を出し合って、必要な医療費を負担していく助け合いの制度です。

近年、高齢化の進展や医療の高度化に伴い、加入者の保険給付費(医療費から自己負担額を除いたもの)は、年々増大しています。一方、保険税収は伸び悩み、高浜市国民健康保険財政は大変厳しい状況にあります。(図1)

※保険給付費は、保険税のほか、国・県の補助金などで賄われています。

保険給付費と保険税収の推移(図1)



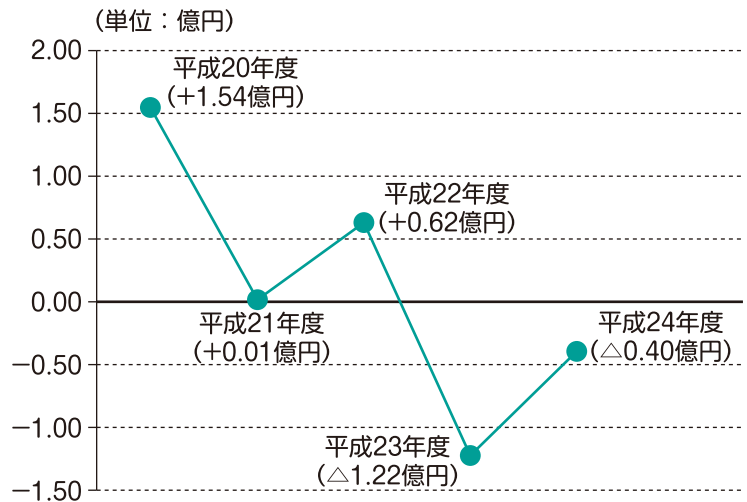
## 国保の財源が不足しています

平成23年度より保険給付費が急増し、実質的な単年度収支はマイナスとなり、今後もマイナスとなる見込みです。(図2)

この不足する財源については、前年度からの繰越金と貯めておいた支払準備基金の取り崩しにより賄っています。しかし、これら剰余金には限りがあります。(図3)

高浜市国民健康保険を安定的に運営していくため、次の点に協力してください。

実質的な単年度収支(図2)



### ①保険税の期限内納付に協力してください。

保険税増収の必要性が高まっています。滞納金が増えると、ますます財源が不足し、国民健康保険運営に支障をきたします。期限内納付に協力してください。

### ②適正受診に協力してください。

ひとつの病気で複数の病院にかかったり、治療上必要でない注射や薬をお願いすることなどを控え、医療費のムダの抑制に協力してください。

剰余金の推移(図3)

